



日に日に寒さが厳しくなり、雪の降る日も増えてきました。太陽が出ている時間も短くなり、本格的な冬の始まりを感じます。先月の休校以降、本校では大きな流行はありませんが、札幌市にはインフルエンザ警報が発令されています。また、百日咳も過去最多のペースで流行していたり、感染性胃腸炎も流行する季節です。インフルエンザB型の罹患報告もありましたので、引き続き感染症対策をとりながら、冬休みまで元気に過ごしてほしいと思います。



インフルエンザの出席停止期間

繰り返しのお知らせになりますが、改めてご確認ください。

発症後、最低5日間+解熱後2日は登校不可							
発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
		解熱後 1日目	解熱後 2日目		発症後 5日以内	登校可能	
			解熱後 1日目	解熱後 2日目	発症後 5日以内	登校可能	
				解熱後 1日目	解熱後 2日目	登校可能	
					解熱後 1日目	解熱後 2日目	登校可能

発症日（発熱した、など最初の症状があった日）を0日目として計算します。医療機関で指示があれば、それに従ってください。

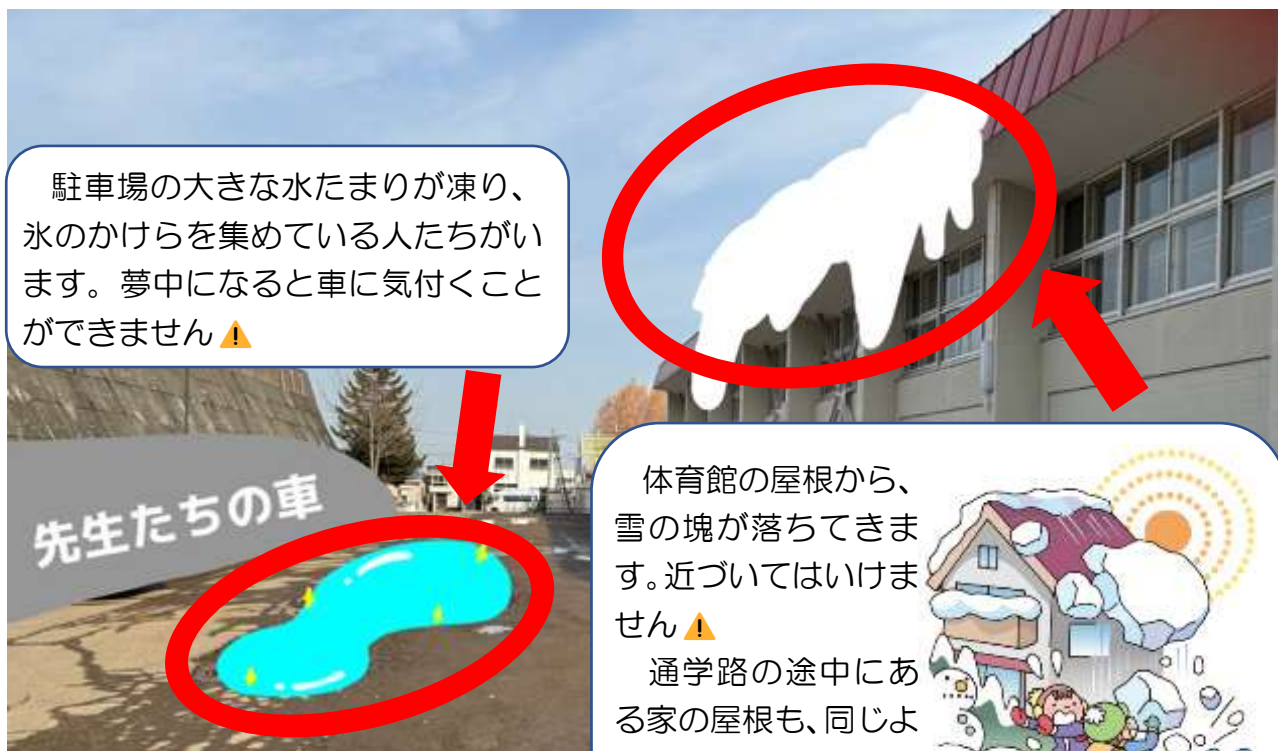


「出席停止のお知らせ」について

登校再開後、該当のお子さんにお渡しします。必要事項を記入の上、担任までご提出ください。
（医療機関で記入してもらう必要はありません。）どのような感染症と診断されて、どのくらいの期間療養が必要だったのかを知る、大切な書類です。封筒に入れてお子さんに持たせています。提出が確認できない場合、何度かお知らせをすることもありますので、ご協力をお願いします。

冬道を安全に歩こう！

冬の学校の危険を紹介します。学級でも指導はしていますが、ご家庭でも話題にしてみてください。



駐車場の大きな水たまりが凍り、氷のかけらを集めている人たちがいます。夢中になると車に気付くことができません ⚠

先生たちの車

体育館の屋根から、雪の塊が落ちてきます。近づいてはいけません ⚠

通学路の途中にある家の屋根も、同じように注意しましょう。



登校時間よりも早い時間に登校している子どもたちがたくさんいます。これからの季節は特に寒さが厳しくなりますので、外で待つと体も冷えてしまいます。丁度良い時間に登校できるよう、ご協力をお願いします。

玄関の前は、人や車の出入りが特に多いため、



ツルツルに凍ってしまうことが多いです。ポケットに手を入れるのではなく、手ぶくろを履いて登校するようにしましょう。

